

～たちうお釣りに魅せられて～

奥田 学さん（松山市）

松山市三津浜漁業協同組合 代表理事組合長 1958 年生まれ



☆経営概況☆

一本釣り漁業 使用漁船（3.8トン） 主な漁獲物：タチウオ

☆ここがポイント☆

■稼業を継いで潜水土へ

津和地島で代々潜水器漁業を営む家に生まれ、小さいころから海が遊び場でした。夏休みになると、毎日海に行き素潜りで貝や魚を獲っていました。高校卒業後、一度は会社に就職したものの、体調が悪い中潜り続ける父親の姿を見るに見兼ねて、**親の後を継ぐことに決めました。**

潜水器漁業では、タイラギという二枚貝を主に捕っていました。水深50mまで潜つての作業は、慣れるまではとてもつらいものでした。しかし、**タイラギは高級二枚貝で市場では高値で取り扱われており、収入は安定していました。**

■一本釣り漁業への転身

しかし、平成4年頃に「サメ騒動」が起こり、**潜水器漁業から一本釣り漁業への転身を決めました。**最初は、アジ、サバが中心でタチウオは冬場の数か月間に獲っていただけでしたが、**どんどんアジ、サバが少なくなり、現在はほとんど一年中タチウオ狙い**です。最近では、魚の市場価格が下がってきていますが、大型のタチウオだけは高値で取り扱われていますので、収入も比較的安定しています。

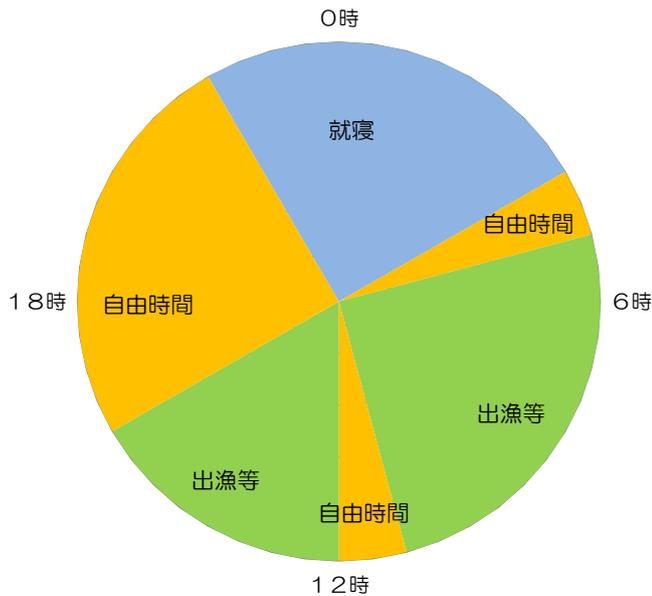


操業風景



釣れたタチウオ

【一日のライフスタイル（一例）】



【普段の生活について】

市場の休みに合わせて、火曜と土曜は休漁日になっています。天候にも影響されますので、基本的に週休2日以上の休みがあります。子供たちは独立してしまっただので、休日は夫婦でゆっくり過ごしています。

最近は、家庭菜園での、ぶどう栽培にはまっています。なかなかの出来栄に、年々ぶどう棚が増えていっています。できたぶどうは、近所の方にお裾分けして喜んでもらっています。

【一週間のライフスタイル（一例）】

月	火	水	木	金	土	日
【繁忙期】	出漁	休日	出漁		休日	出漁
【普通期】	出漁	休日	出漁	休日	休日	出漁



「漁業の魅力」を伝える出前授業



家庭菜園のぶどうたち

☆これからの夢や目指すもの☆

漁業を取り巻く環境は、海の中の魚はどんどん減り、漁業者の高齢化も進み、なかなか厳しい現状です。私が代表を務める松山市三津浜漁業協同組合も例外ではありません。年を重ね、身体が思うように動かなくなっても、意欲のある漁業者の方たちがいます。その人たちが、**少しでも長く漁業に従事できる環境づくりをしていきたい**と考えています。

☆メッセージ☆

漁業は、自然相手でしかも体力も必要となかなか厳しい職業ですが、**自分の努力とアイデア次第で収入は増えていきます**。私も、釣りの道具や餌を工夫することで、大型のタチウオを釣り上げて安定収入につなげています。